

令和7年4月

保護者の皆様

雲雀丘学園中高校校長
中井 啓之

色覚検査について

先天性色覚異常（色の見え方が多くの人と少し違うように見える特性）は男子の約5%（20人に1人）、女子の約0.2%（500人に1人）にみられます。色がまったく判らないのではなく、色によっては見分けにくくなることがあるぐらいで、日常生活においてほとんど不自由はありません。そのため、平成15年度より学校における色覚検査が児童生徒の健康診断の必須項目から削除されました。しかし、その結果、児童生徒等が自身の色覚の特性を知らないまま卒業を迎え、就職にあたって初めて色覚による就業規制に直面するという状況が報告されてきています。

本人には自覚のない場合も多く、保護者や周りの者もそのことに気づかない場合が少なくありません。

以上の状況を踏まえ、本校でも希望に応じて個別検査を実施します。以下希望の有無を記入し学校へ提出してください。

_____ キリトリ _____

色覚検査希望調査

学校長様

色覚検査を ☐ 希望します

☐ 希望しません

中・高 1年 組 番

生徒氏名 _____

保護者名 _____